

経済学研究科	経済学専攻
--------	-------

一般入試（博士前期）

◎二段階方式の選考について：博士前期課程の選考方法は二段階方式であり、筆記試験の合格者のみ口述試験を受験する。

◎英語試験と専門科目試験の両方が免除となった志願者は、筆記試験は免除(合格)となり、口述試験のみの受験となる。

(1)出願前の事前連絡等

本学卒業見込者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については、専攻事務室に問い合わせること。

(2)出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考		
上智大学志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。		
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。		
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。		
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。		
出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。		
研究計画書	全員	<p>所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000字以上 4,000字以内とし、A4判4枚以内に収めること。</p> <p>※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から2名(第1希望、第2希望)を選択し、記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。</p> <p>なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト(https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/)を参照すること。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、来島 愛子、南橋 尚明、中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘</td> </tr> </tbody> </table>	教員	青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、来島 愛子、南橋 尚明、中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘
教員				
青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、来島 愛子、南橋 尚明、中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘				
日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類	外国人 志願者のみ	<p>日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願期間より遡って2年以内を受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。 ・日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した(取得見込の)者は、日本語能力試験(N1)の証明書類提出は免除とする。提出免除希望者は、出願書類チェックリストにその旨を記入すること。 		
英語試験免除申請に関する書類	該当者のみ	<p>TOEFL(もしくは上智大学の実施する TOEFL ITP) iBT 79点以上の場合、英語試験を免除する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願期間より遡って2年以内を受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。 ・上智大学の実施する TOEFL ITP の場合は、受験者用スコアレポートの原本、または、その写しに本学入学センターで原本証明を受けたものを提出すること。 		

専門科目試験免除申請に関する書類	該当者のみ	日本経済学教育協会が実施する経済学検定試験「ERE」または「ERE ミクロ・マクロ」(CBT方式を含む)の成績がランク「A+」以上の場合は、専門科目試験を免除する。 ・出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。成績通知書または成績証明書を提出すること。
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ。
出願書類チェックリスト	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること。

(3) Web 出願システム登録時の注意点

・上記(2)出願に必要な書類の“英語試験免除申請に関する書類”により英語試験の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“外国語試験免除”を選択すること。また、「専門科目試験免除申請に関する書類」により専門科目の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“その他試験免除”を選択すること。英語試験と専門科目の両方とも免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“外国語試験免除+その他試験免除”を選択すること。

なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

※【新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例措置】

英語試験と専門科目の両方とも試験免除申請する(申請が認められれば口述試験のみとなる)方へ:

出願時点で海外に居住する(2月入試においては、これに加えて日本の在留資格を有する)者が、筆記試験すべての免除が認められた場合、新型コロナウイルスの影響による出入国の制限等のため試験日に日本への渡航ができないときに限り、口述試験をオンラインにて実施する。オンライン口述試験を希望する場合は、出願締切日までに必ず入学センター(admission-g-co@sophia.ac.jp)まで連絡すること。筆記試験免除の申請があった場合でも、筆記試験のすべての免除が認められなかった場合には、試験会場での筆記試験が課され、筆記試験合格時には、試験会場での口述試験となる。期日までに、オンライン口述試験の希望が伝えられていない場合には、理由にかかわらず、試験会場での口述試験となる。

・本学卒業見込者が筆記試験の免除を申請する場合(要・専攻事務室への事前問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

(4) 試験日

9月入試	筆記試験	9/15(水)
	口述試験	9/16(木)
2月入試	筆記試験	2/16(水)
	口述試験	2/17(木)

(5) 試験内容

筆記試験	英語	9:30~10:30	※英和・和英辞書の使用を2冊まで認める。 ※英語試験の免除については(2)出願に必要な書類の“英語試験免除申請に関する書類”を参照すること。
	専門科目 (選択科目)	11:00~12:30	「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「統計学・計量経済学」の3科目から、各2問、計6問が出題され、そのうち4問を試験当日に選択。解答する問題は、何科目にわたってもかまわない。 ※専門科目試験の免除については(2)出願に必要な書類の“専門科目試験免除申請に関する書類”を参照すること。

口述試験	口述試験日の 10:00～	<p>※【新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例措置】</p> <p><u>英語試験と専門科目の両方とも試験免除申請する</u>(申請が認められれば口述試験のみとなる)方へ:</p> <p>出願時点で海外に居住する(2月入試においては、これに加えて日本の在留資格を有する)者が、筆記試験すべての免除が認められた場合、新型コロナウイルスの影響による出入国の制限等のため試験日に日本への渡航ができないときに限り、口述試験をオンラインにて実施する。オンライン口述試験を希望する場合は、出願締切日までに必ず入学センター(admission-g-co@sophia.ac.jp)まで連絡すること。筆記試験のすべての免除が認められなかった場合や、期日までに希望が伝えられていない場合は、試験会場での口述試験となる。</p>
------	------------------	--

※辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可である。

筆記試験合格発表について【重要】

選考は、二段階方式により実施します。筆記試験当日に行われる合格発表にて筆記試験の合否を確認し、合格者のみが翌日の口述試験を受験してください。

筆記試験合格発表は筆記試験日の19:00よりマイページにて行います。Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「合否結果」からご確認ください。筆記試験合格発表は、発表日から口述試験当日10:00まで確認できます。

※合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合がありますので、ご了承ください。なお、指定の期間以外には合否結果を確認することはできません。

※合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。

※マイページの「誤操作」「見間違い」等を理由とした不利益に対し、大学は一切責任を負いません。

一般入試(博士後期) ※9月入試では博士前期課程修了者および2021年9月修了見込者のみ募集

(1)出願前の事前連絡等

◎事前連絡: 必須ではありません。

(2)出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
出身大学院成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
研究計画書	全員	書式自由・A4判2枚程度。 研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの。
修士論文の写しまたはそれに相当するもの	全員※	※本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ。
出願書類チェックリスト	全員	所定用紙(本学Webサイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること。

(3) 試験日

9月入試	口述試験	9/16(木)
2月入試	口述試験	2/17(木)

(4) 試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00～	<p>修士論文(またはそれに相当するもの)の内容をもとに質疑応答を行うため、その写しを持参すること。</p> <p>※【新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例措置】</p> <p>出願時点で海外に居住する(2月入試においては、これに加えて日本の在留資格を有する)者で、新型コロナウイルスの影響による出入国の制限等のため試験日に日本への渡航ができない場合は、口述試験をオンラインにて実施する。オンライン口述試験を希望する場合は、出願締切日までに必ず入学センター(admission-g-co@sophia.ac.jp)まで連絡すること。期日までに希望が伝えられていない場合は、試験会場での口述試験となる。</p>
------	------------------	--

社会人入試 (博士前期)

(1) 入試時期

9月入試	博士前期課程
2月入試	

(2) 適用基準: 日本の大学を卒業した者で、企業、団体、官庁などにおける実務経験が出願時点で通算3年以上あり、その経験が研究計画との関係で有用であると認められる者。

(3) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9参照。
研究計画書	全員	<p>所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000字以上4,000字以内とし、A4判4枚以内に収めること。</p> <p>※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から2名(第1希望、第2希望)を選択し、記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。</p> <p>なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト(https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/)を参照すること。</p>

		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">教員</th> </tr> <tr> <td>青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、 川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、南橋 尚明、 中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘</td> <td></td> </tr> </table>	教員		青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、 川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、南橋 尚明、 中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘	
教員						
青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、 川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、南橋 尚明、 中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘						
研究計画書	全員	<p>所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内とし、A4 判 4 枚以内に収めること。</p> <p>※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名(第 1 希望、第 2 希望)を選択し、記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。</p> <p>なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト(https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/)を参照すること。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">教員</th> </tr> <tr> <td>青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、 川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、南橋 尚明、 中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘</td> <td></td> </tr> </table>	教員		青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、 川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、南橋 尚明、 中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘	
教員						
青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、堀江 哲也、釜賀 浩平、 川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、南橋 尚明、 中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘						
社会人入試申請書	全員	所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載。				
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ。				
出願書類チェックリスト	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること。				

(4) Web 出願システム登録時の注意点

Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。

(5) 試験日

9 月入試	口述試験	9/16(木)
2 月入試	口述試験	2/17(木)

(6) 試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00～	<p>研究計画書に関する質疑応答を中心とした面接を行う。</p> <p>※【新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例措置】</p> <p>出願時点で海外に居住する(2 月入試においては、これに加えて日本の在留資格を有する)者で、新型コロナウイルスの影響による出入国の制限等のため試験日に日本への渡航ができない場合は、口述試験をオンラインにて実施する。オンライン口述試験を希望する場合は、出願締切日までに必ず入学センター(admission-g-co@sophia.ac.jp)まで連絡すること。期日までに希望が伝えられていない場合は、試験会場での口述試験となる。</p>
------	------------------	---

経済学研究科	経営学専攻
--------	-------

一般入試（博士前期）

◎二段階方式の選考について：博士前期課程の選考方法は二段階方式であり、筆記試験の合格者のみ口述試験を受験する。

(1) 出願前の事前連絡等

本学卒業見込者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については、専攻事務室に問い合わせること。

(2) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考								
上智大学志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
研究計画書	全員	<p>所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000字以上 4,000 字以内。</p> <p>※「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から1つを選択すること。</p> <p>※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名(第 1 希望、第 2 希望)を選択し、記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。</p> <p>なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト (https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/)を参照すること。</p> <table border="1" data-bbox="632 1328 1406 1624"> <thead> <tr> <th>研究分野</th> <th>教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営学</td> <td>網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行</td> </tr> <tr> <td>マーケティング論</td> <td>新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、 外川 拓</td> </tr> <tr> <td>会計学</td> <td>西澤 茂、王 志、若林 利明</td> </tr> </tbody> </table>	研究分野	教員	経営学	網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行	マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、 外川 拓	会計学	西澤 茂、王 志、若林 利明
研究分野	教員									
経営学	網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行									
マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、 外川 拓									
会計学	西澤 茂、王 志、若林 利明									
日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類	外国人 志願者のみ	<p>日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」。</p> <p>・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。</p> <p>・日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した(取得見込の)者は、日本語能力試験(N1)の証明書類提出は免除とする。提出免除希望者は、出願書類チェックリストにその旨を記入すること。</p>								

英語試験免除申請に関する書類	該当者のみ	TOEFL(もしくは上智大学の実施する TOEFL ITP) iBT 79 点以上のスコアの場合は、英語試験を免除する。 ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。詳細は入試要項(共通) p.7-9 参照。 ・上智大学の実施する TOEFL ITP の場合は、受験者用スコアレポートの原本、または、その写しに本学入学センターで原本証明を受けたものを提出すること。
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ。
出願書類チェックリスト	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること。

(3) Web 出願システム登録時の注意点

- ・選択科目については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で、選択する科目を選択すること。(2)出願に必要な書類の“研究計画書”で選択した研究分野と合わせること。
- ・上記(2)出願に必要な書類の“英語試験免除申請に関する書類”により英語試験の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“外国語試験免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。
- ・本学卒業見込者が筆記試験の免除を申請する場合(要・専攻事務室への事前問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

(4) 試験日

9 月入試	筆記試験	9/15(水)
	口述試験	9/16(木)
2 月入試	筆記試験	2/16(水)
	口述試験	2/17(木)

(5) 試験内容

筆記試験	英語	9:30~10:30	※英和・和英辞書の使用を 2 冊まで認める。 ※試験免除については(2)出願に必要な書類の“英語試験免除申請に関する書類”を参照すること。
	専門科目 <選択科目>	11:00~12:30	経営学、マーケティング論、会計学のうちから 1 科目を <u>出願時に選択</u> 。研究計画書で選択した研究分野と合わせること。
口述試験	口述試験日の 10:00~		

※辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可とする。

筆記試験合格発表について【重要】

選考は、二段階方式により実施します。筆記試験当日に行われる合格発表にて筆記試験の合否を確認し、合格者のみが翌日の口述試験を受験してください。

筆記試験合格発表は筆記試験日の19:00よりマイページにて行います。Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「合否結果」からご確認ください。筆記試験合格発表は、発表日から口述試験当日10:00まで確認できます。

※合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合がありますので、ご了承ください。なお、指定の期間以外には合否結果を確認することはできません。

※合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。

※マイページの「誤操作」「見間違い」等を理由とした不利益に対し、大学は一切責任を負いません。

一般入試（博士後期）

(1) 出願前の事前連絡等

◎事前連絡： 必須ではありません(下記の筆記試験免除申請者を除く)。

・本学経済学研究科博士前期課程修了(見込)者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については専攻事務室に問い合わせること。

(2) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。
出身大学院成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。
研究計画書	全員	A4判2枚程度。 研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの。希望指導教員については経営学専攻(博士前期)入試要項に準じ2名を選択、記入すること。
修士論文の写しもしくはそれに相当するもの	全員※	※本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ。
出願書類チェックリスト	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること。

(3) Web 出願システム登録時の注意点

・専門科目については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で選択する科目を選択すること。

・本学経済学研究科博士前期課程修了(見込)者が筆記試験の免除を申請する場合(要・事前の専攻事務室問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

(4) 試験日

2月入試	筆記試験	2/16(水)
	口述試験	

(5) 試験内容

筆記試験	専門科目 <選択科目>	11:00~12:30	経営学、会計学、マーケティング論のうちから1科目を <u>出願時に選択</u> 。
口述試験		17:15~	

※特に記載がない場合は、辞書の持込は不可とする。辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可とする。

社会人入試（博士前期）

(1) 入試時期

9月入試	博士前期課程
2月入試	

(2) 適用基準：日本の大学を卒業した者もしくはそれに準ずる資格を有する者で、企業、団体、官庁などにおける実務経験が出願時点で通算3年以上あり、その経験が研究計画との関係で有用であると認められる者。

(3) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考								
上智大学志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ。詳細は入試要項(共通)p.7-9 参照。								
研究計画書	全員	<p>所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内。研究計画書の作成にあたっては、研究したいテーマ、研究目的、これまでの学習状況、研究の進め方、想定できる研究成果等を詳しく記入すること。</p> <p>※「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から1つを選択すること。</p> <p>※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から2名(第1希望、第2希望)を選択し、記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。</p> <p>なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト (https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/)を参照すること。</p> <table border="1" data-bbox="636 1529 1412 1823"> <thead> <tr> <th>研究分野</th> <th>教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営学</td> <td>網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行</td> </tr> <tr> <td>マーケティング論</td> <td>新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、 外川 拓</td> </tr> <tr> <td>会計学</td> <td>西澤 茂、王 志、若林 利明</td> </tr> </tbody> </table>	研究分野	教員	経営学	網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行	マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、 外川 拓	会計学	西澤 茂、王 志、若林 利明
研究分野	教員									
経営学	網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行									
マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、 外川 拓									
会計学	西澤 茂、王 志、若林 利明									
社会人入試申請書	全員	所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載。								
推薦者2名による推薦状 各1通	全員	書式自由・日本語または英語。 出身大学・大学院の指導教員が作成し(難しい場合は勤務先の上司等でも可)、提出の際は、厳封の上、封筒表に「推薦状在中」と記載すること。								
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ。								

出願書類チェックリスト	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること。
-------------	----	--

(4) Web 出願システム登録時の注意点

Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。

(5) 試験日

9 月入試	口述試験	9/16(木)
2 月入試	口述試験	2/17(木)

(6) 試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00～	研究計画書に関する質疑応答を中心とした面接を行う。
------	------------------	---------------------------